

SAKURA TEMPESTA

×



MiSUMi

FTC Support Program

2025 募集案内

2025年4月1日 特定非営利活動法人サクラテンペスタ

世界が熱狂するFIRST Tech Challengeへ参加しませんか？

FIRST Tech Challengeは世界8万人以上の中高生が参加する
世界最大級・グローバルなロボットコンテストです！

設計・プログラミングだけではなく、
戦略立案・プレゼンテーションなど多様なスキルを学びながら、
チームワークやリーダーシップを養えます。

子どもたちの未来を広げる貴重な機会として、ぜひ参加をご検討ください！



今回のサポートプログラムの目的と概要

- サポートプログラムの主な目的
 - FIRST Tech Challenge(FTC)の認知を広める
 - FIRST Tech Challenge(FTC)の国内チームの増加
- サポートプログラムの支援内容
 - FTCに関する技術的支援
 - FTCに関する物資の支援
 - チーム運営上のサポート
- サポートプログラム 対象
 - 新規に日本で立ち上がるFIRST Tech Challengeチーム ※詳しい条件は[こちら](#)
- 支援期間
 - 公募期間： 2025年4月01日 ～ 2025年5月30日
 - 支援期間： 2025年6月23日 ～ 2026年5月30日

目次

1. [FIRST Tech Challengeとは？](#)
2. [FIRST Tech Challengeの魅力](#)
3. [FIRST Tech Challengeの詳細](#)
4. [FIRST Tech Challengeの日本普及における課題](#)
5. [FTC Support Programについて](#)
6. [付録：特定非営利活動法人サクラテンペスタ 紹介](#)

目次をクリックすることで、各ページに飛ぶことができます

1. FIRST Tech Challenge とは

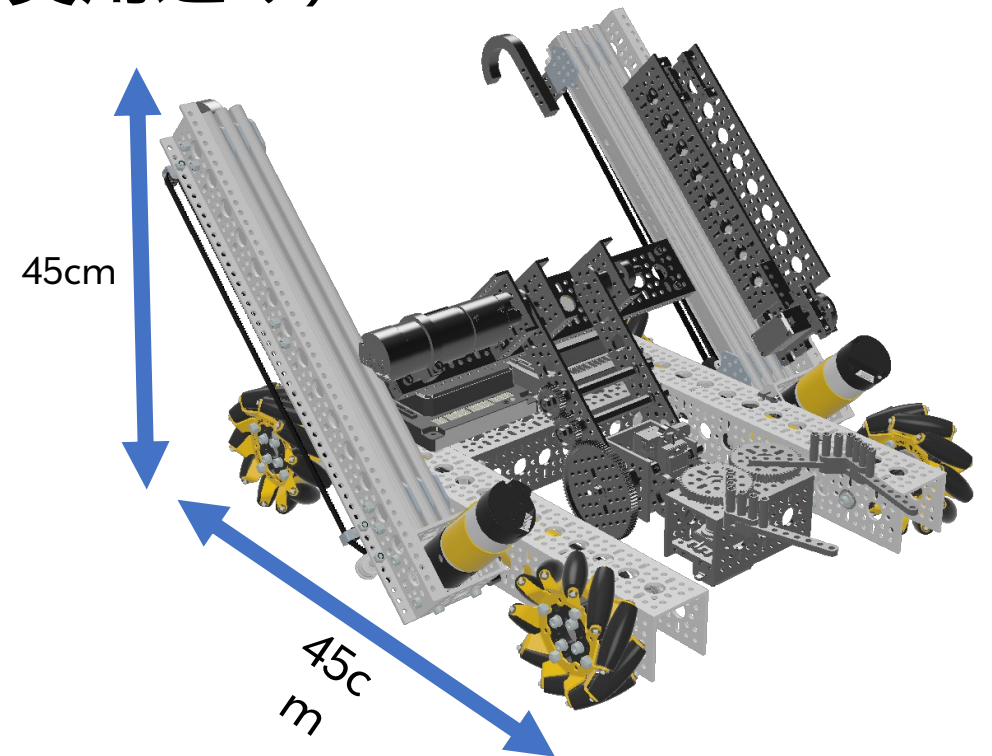
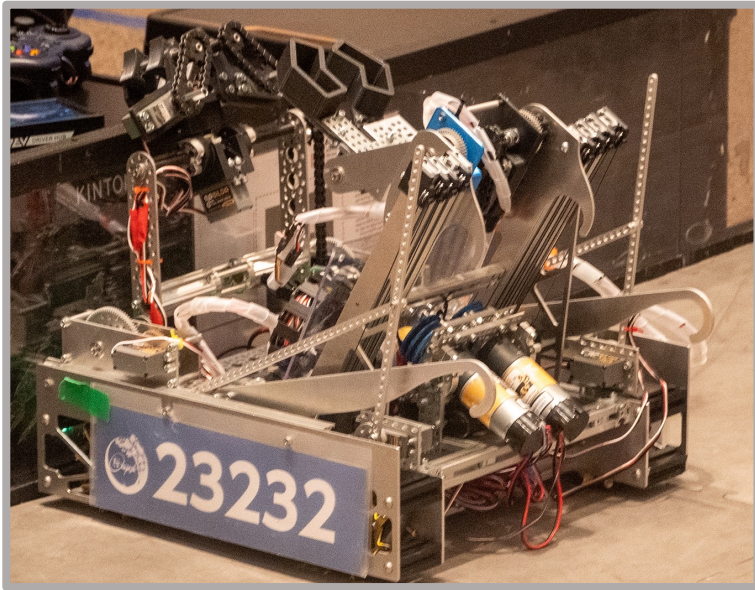
FIRST Tech Challenge (FTC)とは

- FTCはアメリカのNPO法人であるFIRSTが運営するロボットプログラム
- 対象年齢
 - 中学1年生～高校3年生が対象
- チーム数
 - 世界中で7,000以上のチームが参加
- FTCの特徴
 - 各チーム最大15人のメンバーで構成
 - ロボットの成績だけではなく、社会貢献の実績も重視



製作するロボット

- 18インチ(約45cm)立方体のサイズのロボットを製作する
- コアとなるマイコン等は公式から提供される
- ロボットの製作費用は25万円前後(初期費用込み)



設計・プログラミング環境（SAKURA Tempestaの場合）

【設計環境】

- ソフトウェア：Fusion360 (<https://www.autodesk.com/jp/products/fusion-360/overview>)
 - Autodesk提供のCADツール（学生は無料で使用可能）
 - 対応OS: Windows、Mac
 - 必要メモリ: 4GB以上
 - ※夏季にFusion360講習会を予定

【プログラミング環境】

- 言語: Java
 - プログラミング言語として採用
- ソフトウェア：Android Studio (<https://developer.android.com/studio>)
 - Google提供の統合開発環境（IDE）
 - 対応OS: Windows、Mac、Linux
 - 必要メモリ: 8GB以上

FTCの特徴① 協力と競争の精神

Gracious Professionalism®

- 競争と尊敬の融合
 - 競技を通じて全力で競い合いながらも、他者への尊敬と親切心を忘れないこと
- 全員が勝者
 - 誰も敗者と感じさせず、共に成長することを目指す勝つこと以上に学びや協力が重要視される

Coopertition®

- 協力しながら競争する精神
 - 競技者同士が切磋琢磨する一方で、互いに協力し、助け合いながら進めること
- 互いの成長を促す
 - チーム同士が知識や経験を共有し、全員がより高い目標を達成することを目指す



協力しながらお互いを高め合って行くのがFTC (FIRSTプログラム)の特徴

FTCの特徴② More than Robots

技術と人間性の両方を育む

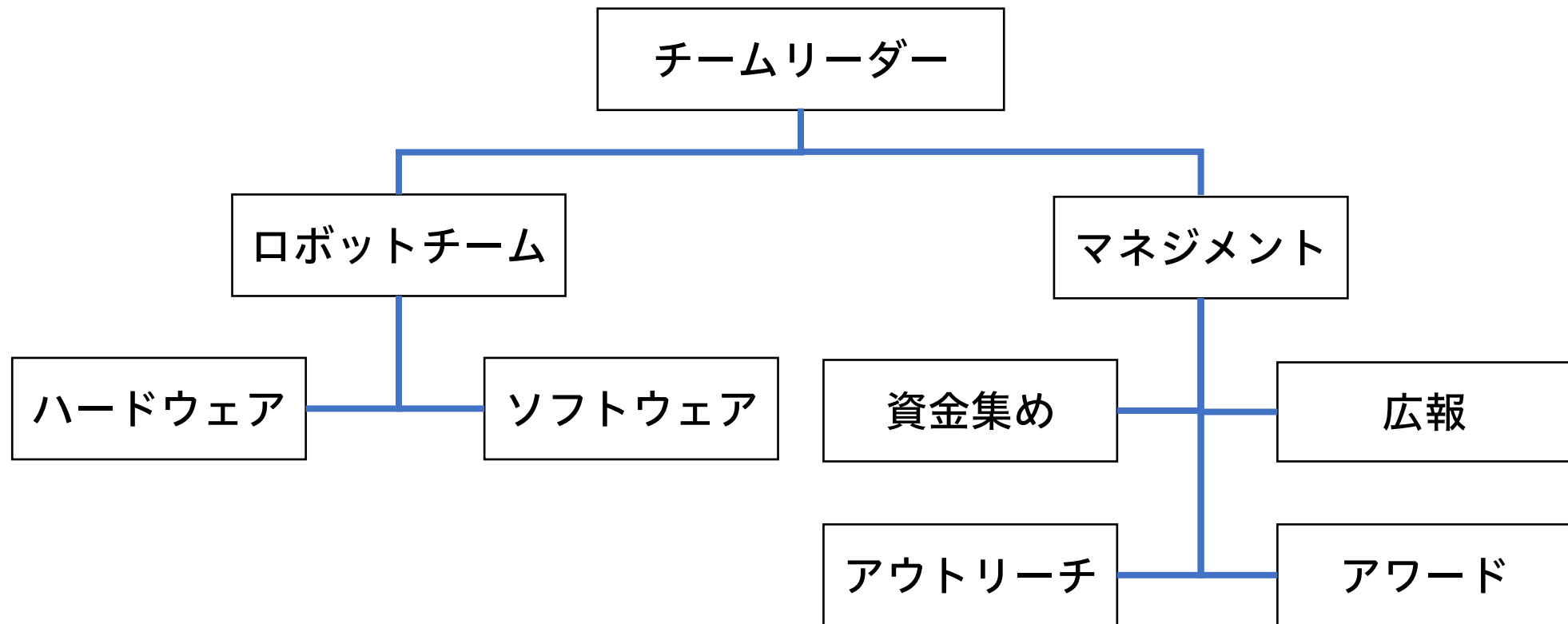
- ロボットを作ることだけが目的ではなく
その過程で学ぶ**リーダーシップ**、**チームワーク**、**問題解決能力**が重要
- プログラミングやロボット工学のスキルだけでなく
プレゼンテーション力や**プロジェクト管理能力**も磨かれる

社会貢献とコミュニティの重要性

- FTCは、**コミュニティ活動**や**他者との協力**が**評価**される競技
- 地域社会への貢献活動やSTEAM教育の普及を通じて
学生たちは技術者としてだけでなく、リーダーとして成長する

チーム編成、役割関連

- チームは4～8名のメンバーで構成されます。(最大15人)
- 大半のメンバーはロボット、マネジメントチームを兼任します



2. FIRST Tech Challenge の魅力

私たちがFTCの普及活動を行う理由

FTCはただのロボットコンテストではありません

01

文系×理系の融合

STEMだけにとどまらないスキル向上

文系・理系の垣根を越えお互いが協力することで、プレゼンテーション力や分析力など多様なスキルを育み**社会的論理思考力**を高めます。

既存の学習との連携、意欲の向上

参加者の80%以上が「大学進学」や「成績向上」に関心を持ちSTEAM分野にとどまらず、学びへのモチベーションが飛躍的に高まります。

02

社会人基礎力の大幅な向上

企業さながらの組織運営

チームとして、役割分担やスケジュール管理を行うため実際の企業と同様のプロジェクトマネジメントを経験できます。

チームワーク・問題解決スキルの向上

チームリーダーの90%以上がリーダーシップやコミュニケーション力が向上したと回答しており、生徒が自ら考え行動する力を伸ばします。

03

知名度の向上

世界最大規模の国際大会

67カ国以上で開催され、8万人以上の中高生が参加するFIRST Tech Challengeは、世界中の若い才能が集う場として注目されています。

ブランド力向上

国際舞台での実績は生徒の将来の選択肢を広げるだけでなく、貴校の**魅力や知名度の向上**にもつながります。

FTCが中高生に与える影響

FTC参加者はSTEM活動を通じ、多面的な成果を得ています

社会で求められるスキルの習得

90%以上

チームリーダーの90%以上が
チームワーク、リーダーシップ
問題解決スキルが向上したと回答

STEMスキルの向上

90%以上

参加者の90%以上が
ロボットの設計・組立
設計プロセスの説明を経験

STEMへの興味・関心の増加

95%以上

参加者の95%以上が
STEMについて
もっと学びたいと回答

学習意欲・進路意識の向上

80%以上

参加者の80%以上で
「大学進学」や「成績の向上」
への関心が増加

圧倒的なプログラム満足度と継続意欲

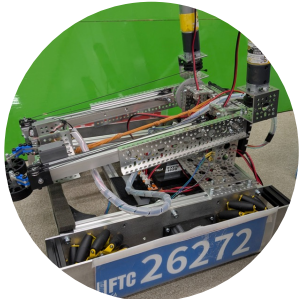
70%以上

参加者の70%以上が
来年度もFIRSTプログラムに
参加したいと回答

出典：[Cross-Program Evaluation of the FIRST Tech Challenge and the FIRST Robotics Competition](#)

専修大学松戸中学・高等学校コンピューター部様の事例

(2024年度採択)



FIRST Tech Challengeに参加したことで 生徒が活動を主体的に取り組むようになりました

顧問の先生の声

自分自身、経験や知識のない中、生徒たちから挑戦してみたいと相談され、参加をしました。技術面、チーム運営面でサポートをしてもらうことで、初挑戦としては満足のいく結果だったと思います。

これまでの課題

■ 目標が不明確で、活動が散漫していた



FTC参加による効果

✓ 目標設定が明確になり
生徒が主体的に活動

■ 成果が見えず、評価が難しかった



✓ 成果が可視化され
生徒のモチベーションが向上

■ 指導やサポート体制が不足していた



✓ 外部メンターやコミュニティ支援で
活動が円滑に

3. FIRST Tech Challenge の詳細

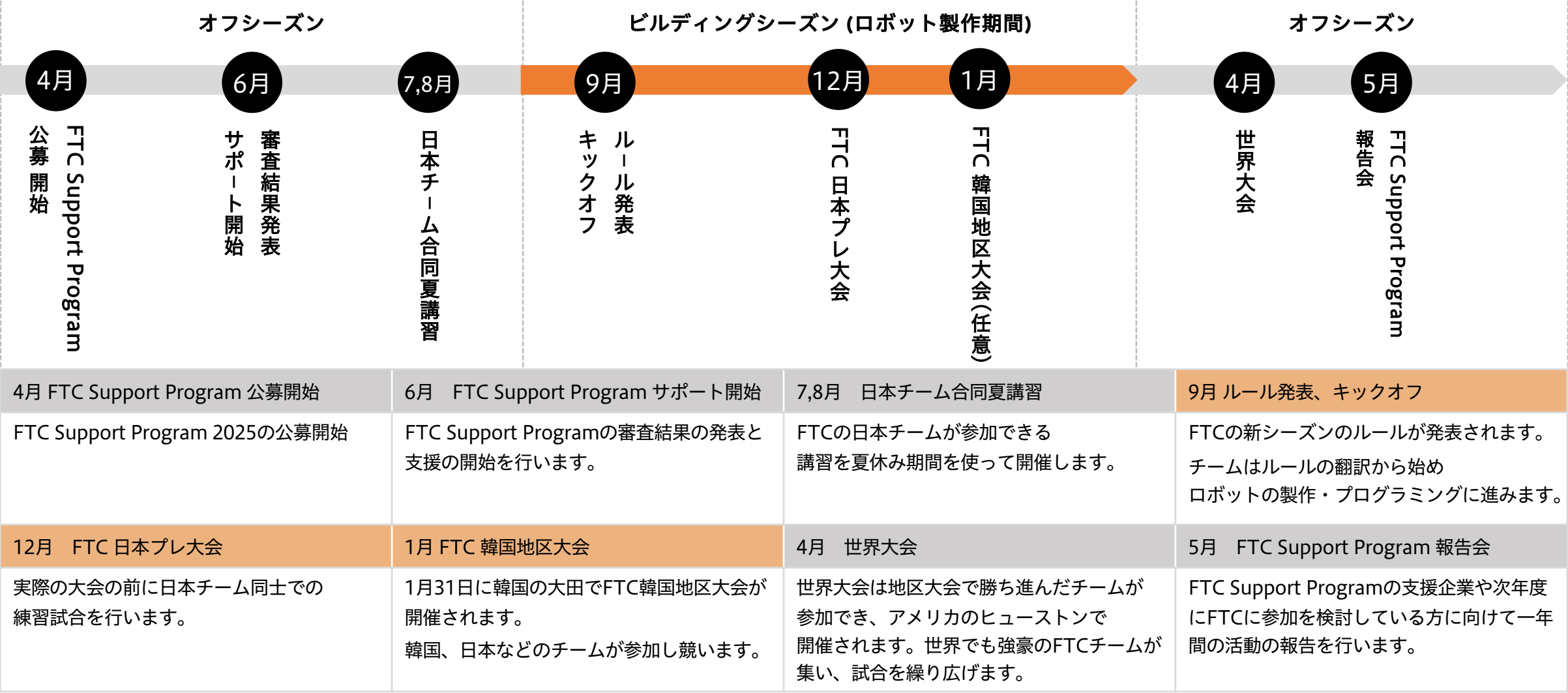
FTC参加にかかる費用

- FTCへの参加には以下のような費用が必要になります

項目	費用(おおよそ)	詳細
初期費用※	10万円	チーム設立時に必要な制御部品（Controller Hub, Driver Hub 等）の費用
ロボット製作費用※	10万円	毎年のロボット製作に必要（最低5万円～、推奨10万円）
大会参加費	4万円	韓国地区大会エントリー費用（FTC 日本プレ大会は無料）
大会渡航費用	8万円/1人	韓国地区大会に渡航する場合の費用
その他	2万円	宣伝費やAward関連の経費
1年目(初年度)		約22万円
2年目以降		約12万円
韓国地区大会 参加の場合の負担金		4万円/1チーム+8万円/1人

※のついた項目はFTC Support Programの支援の対象です

FTCの1年間のスケジュール



FTC 日本プレ大会について

開催日：2024年12月22日（2025年は12月20,21日の予定）

開催場所：千葉工業大学津田沼キャンパス

目的：日本・韓国チーム間の交流及び練習試合

- ・拠点が日本および韓国の計4チームが参加し、交流や試合練習を実施
- ・多くの団体の方々による出展・展示もあり、累計100名以上の方が来場



大会ルール 2024-2025シーズン(2024年9月～)の場合

試合形式

- ・ 2チーム対2チームで対戦

試合時間

- ・ 最初の30秒は自動操作
残りの2分間は手動操作ロボットを制御する

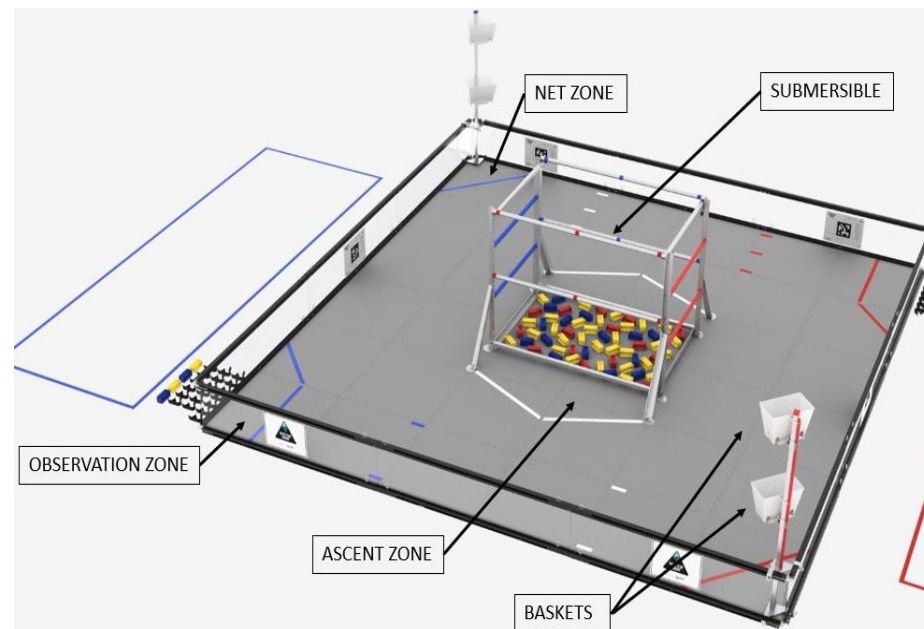
得点の取り方

1.SAMPLEやSPECIMENを集める

フィールドにある「サンプル」や「標本」を集めて指定の場所に入れると得点がもらえる

2.試合終了時

ロボットが決められた場所に駐車するか
特定の台に登ることで追加得点もらえる



参考資料： [FTCゲームルールビデオ](#), [FTC Game Manual](#)

Awardの審査について①

- FTCはロボットの成績だけではなく、社会貢献活動も審査対象
- 審査員に対する5分間のプレゼンテーションを元に審査
- 以下をはじめとする主に7つの賞が存在する
- Inspire Award（世界大会出場権を獲得可能）
 - チーム全体の卓越性を称え、競技成績とアウトリーチの両面で模範となるチームに贈られる最上位のアワード
- Connect Award
 - 地域のSTEMや企業との関係を深め、明確なチームプランに基づいた意義あるアウトリーチ活動を行うチームに授与される

Awardの審査について②

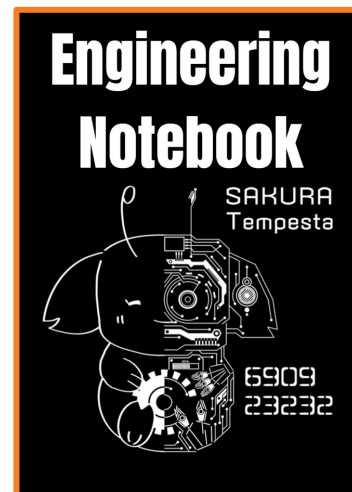
5分間のプレゼンテーションの他、以下の資料を事前に提出する

- Engineering Portfolio

- シーズン初期から練習試合、競技会に至るまで
チームが直面した課題や学び、設計・製作プロセスを記録するドキュメント

- Engineering Notebook

- 日々の活動記録、アイディアの検討、実験や検証の結果
問題解決への試行錯誤など、大会までの進行過程を詳細にしたノート



4. FTC の日本普及における課題

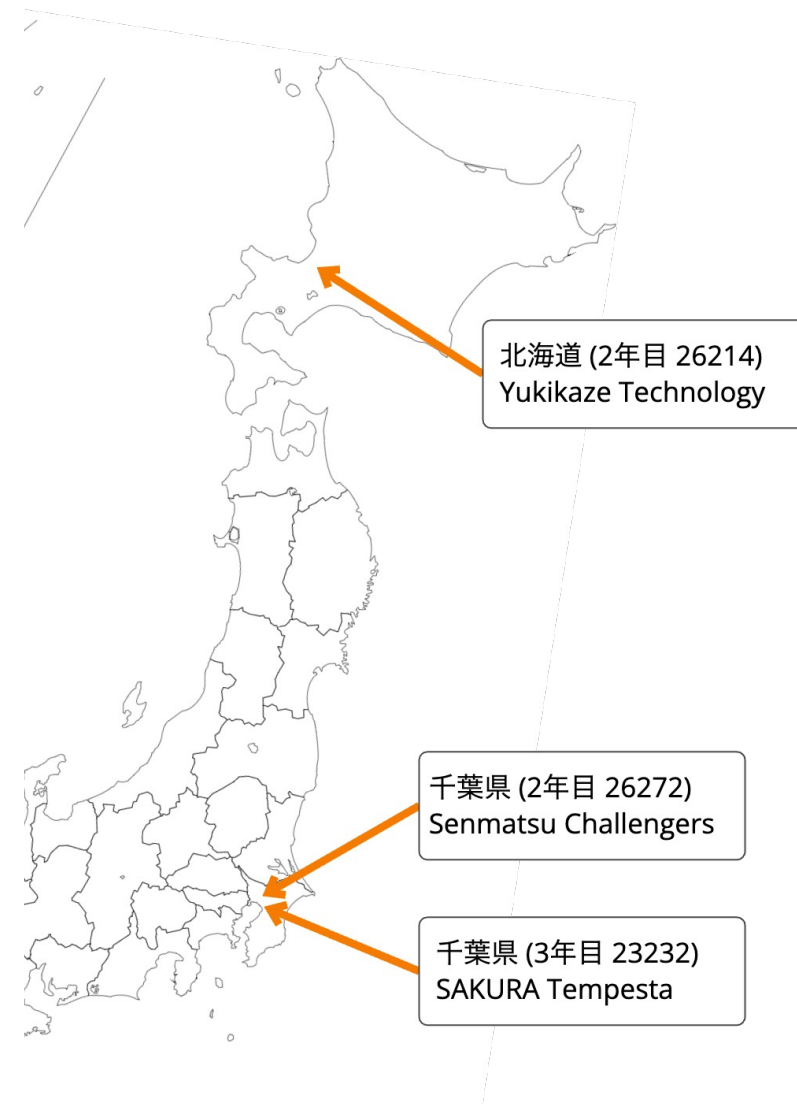
日本におけるFTCの現状・課題

<現状>

- 日本のチーム数は3チーム
- SAKURA Tempestaが3年目
- 世界大会出場経験チームなし



FIRSTやFTCの存在が広く認知されていない
チーム数が少なく、日本での予選開催が不可



解決したい課題

FTC参入における課題

- 初期情報が不足しており
「何から始めればいいのか」が分からない
- 機材調達や資金確保が困難
 - 特に実績が無い状態での予算確保は困難
- チーム運営ノウハウの不足で、継続が難しい

FTCに挑戦したくても
一歩を踏み出せない状況

Support Programによって

- Wiki、オリジナルマニュアル、メンタリングで
チーム設立を全力サポート
- スターターキットを無償貸与し
初期費用を大幅に軽減
- コミュニティ交流及び継続的なサポートで
チームの長期運営を支援

チーム立ち上げから長期継続まで
安心してFTCに参加できる環境を実現

FTC普及のための活動

新しいチームを増やす活動

- FTC Support Program

- 新規チーム向けに物品の貸出や運営面のサポートを行う

チームを長く継続してもらうための活動

- FTC Japan Community

- 日本のFTCチームが集まって、交流や議論を行う場

- FTC Japan Wiki

- FTCのチームの運営やハードウェア、プログラミングに関する情報を日本語で提供する

チームを運営しやすくする活動

- パーツの合同注文

- 複数のチームと一緒に注文することで国際運送費を削減する取り組み

4. FTC サポートプログラムについて

Support Programの概要

- **支援チーム数**

- 物品支援：3～5チーム
- チーム運営支援：チーム数無制限

- **支援内容**

- FTC参加に必要な物品の貸与
- FTCチーム運営のためのメンタリング、サポート

- **公募期間： 2025年4月01日 ～ 2025年5月30日**

- **支援期間： 2025年6月23日 ～ 2026年5月30日**

- **公募プロセス**

- 一次審査：書類審査
- 二次審査：面接審査

年間スケジュール(2025年度ver.)

日本唯一の
FTC大会！！

2025年

- 04/01 応募受付開始
- 05/30 応募締め切り
- 6月中 団体面接
- 06/20 選考終了/支援団体決定
- 06/23 Support Program 開始
- 7,8月頃 日本チーム合同ワークショップ(予定)
- 9月中 FTCルール発表

2025年度が
初めて開催！

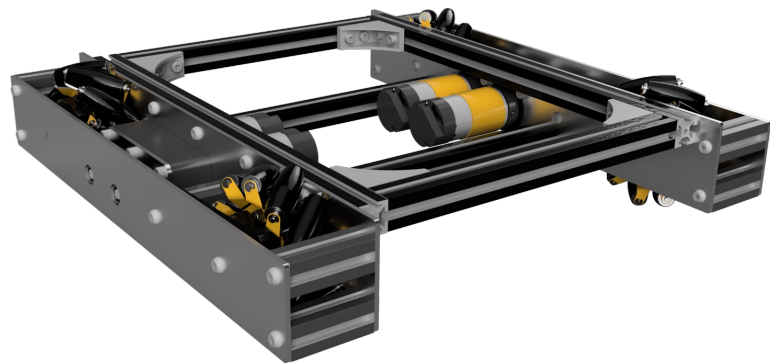
● 12月下旬 FTC日本プレ大会

2026年

- 01/31 FTC韓国大会(任意参加)
- 4月中旬 FIRST Championships
- 5月中 Support Program 報告会
- 05/30 Support Program 終了

※線の色について
灰色：オフシーズン
橙色：ビルドシーズン

支援内容 - キット (予定)



ドライブベースキット
(モーター・ケーブル込み)



リフトキット
(モーター・ケーブル込み)



制御パーツ一式



Designed for FTC



Designed for FTC

バッテリーセット

組立マニュアル
その他工具等を予定

支援内容 - チーム運営支援

- メンタリング
 - 頻度・形式
 - 月2回～のオンラインミーティング
 - サポート内容
 - 技術面：ロボット設計・プログラミングのノウハウ共有
 - 運営面：チーム編成、スケジュール・予算管理
 - 大会対策：戦略立案、審査プレゼン資料の作成支援
- 講習会
 - 頻度・形式
 - 夏休み中など随時
 - 講習内容
 - CADの使い方講習
 - プログラミング講習 など

応募条件

- 2年以上継続してFTCに参加する意志があること
- ロボットを製作し、FTC日本プレ大会に参加すること
- メンバー 3名以上、メンター 1名以上でチームを構成
(メンバーは 中学1年生～高校3年生)
- 日本を拠点に活動すること
- 他のロボコンと 同時並行で参加しないこと
(ただし、ビルドシーズンのみは例外)

※ 韓国大会参加は任意

審査基準/必要書類

• 審査基準

- 日本におけるSTEAM教育の普及に対する関心や積極的な取り組みの意欲があるかどうか
 - 初年度に限らず、2年目以降もチームを継続できるだけの意欲があるか
- ※ この時点では、ロボットやプログラムの高度な知識・技術は必要ありません。

• 必要書類(全てオンラインで提出)

- 基本情報(メンバー/メンター情報、連絡先、活動予定場所など)
- 応募動機
- 大まかな2年間分の活動スケジュール

• 審査方法

- 書類審査、オンライン面接

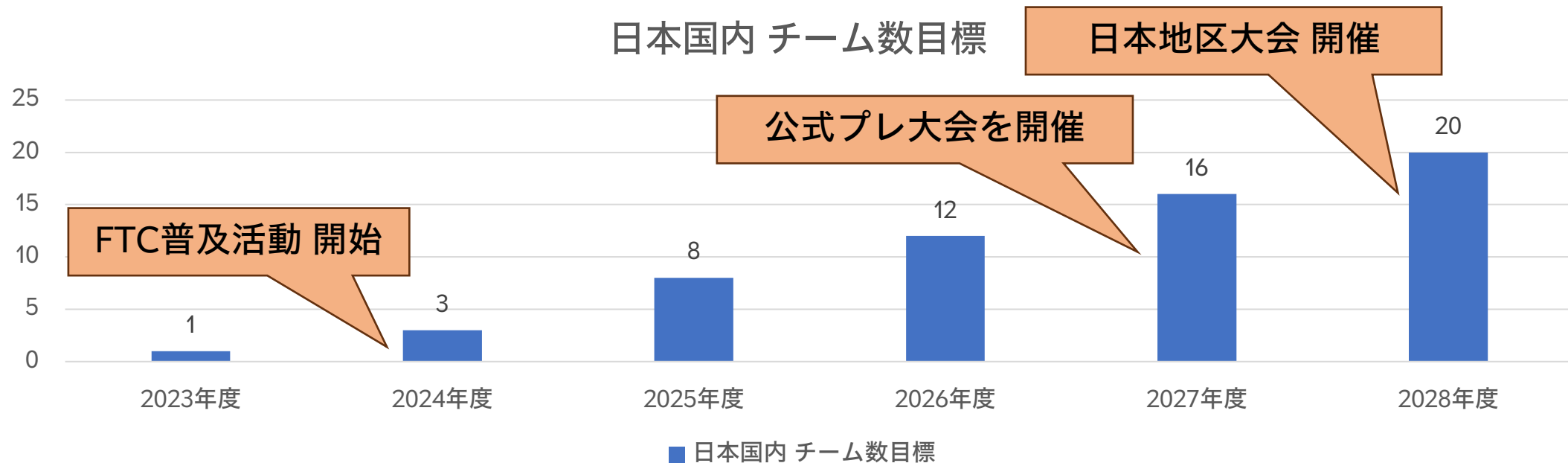
審査は、現役高校教員、SAKURA Tempestaの社会人メンター、およびNPO法人サクラテンペスタ事務局メンバーにより実施予定です。

メンター(指導者)へのサポートについて

- FTC参加に関して、高度な知識・技術は必ずしも必要はありません
 - FTC Japan Communityに参加すると、他チームのメンバーと情報を共有することができます
 - メンバー同士のコミュニケーションで、活動を進める事ができます
- チーム運営について
 - チーム運営上困った事などがあった場合には、他のチームのメンターやNPOに相談してください

FTC普及活動 今後の展望

- 日本地区大会の開催を目指し
2027年度に最低要件である16チームの設立を目指して活動



お問い合わせ先

【問い合わせ先】

担当者：特定非営利活動法人サクラテンペスタ FTC Support Program 事務局

電話番号：[090-8800-6909](tel:090-8800-6909)

メールアドレス：contact@sakura-tempesta.or.jp

特定非営利活動法人サクラテンペスタ 紹介

2025年3月1日 時点

団体概要

法人名 特定非営利活動法人サクラテンペスタ

設立 2021年1月（任意団体設立:2017年）

所在地 千葉県千葉市若葉区若松町361-58

役員

理事長	寺崎 優葵
副理事長	廣瀬 悠人
理事	中嶋 花音
理事	河本 敏志
理事	富山 健
監事	高木 梨名



事業内容 STEAM普及事業
ロボットコンテストチーム運営事業

私たちの目指す社会

変化を楽しめる社会

サクラテンペスタが目指すのは
「変化を楽しめる社会を創る」ことです。

現代社会は急速に変化し
多様なスキルや知識が求められています。

学校での学習は基本的な知識を提供する一方で
それだけでは対応しきれない課題や機会も存在します。

私たちは「STEAM」を使ったアプローチで
子ども達に学校では経験できないことを提供し、自己肯定感の向上を目指します。

事業内容 - 概要

STEAMイベント・ワークショップの開催



子ども達にSTEAMの楽しさを
知ってもらうためSTEAMイベント
ワークショップを実施

ロボットコンテストチーム運営



FRC/FTCへ出場する
「中高生団体SAKURA Tempesta」を
運営し、中高生へのSTEAMスキル及び
社会で求められるスキルを習得する
環境を提供

FRC/FTC普及活動



日本国内におけるFRC/FTCの普及活動
及び日本チームへの支援活動を実施

これまでの実績

- 2017年から2025年までの実績

ワークショップ等 開催回数

累計100回以上

イベントでのリーチ数

累計10,000人以上

ロボコンチーム 参加者数

累計110人以上

FRC・FTC 実績

受賞した賞の数：9個 世界大会出場回数：4/7回

Our Achievements

サポーターの皆様

Jera



BOSCH

nulab



MISUMI

DESIGN&PRINTING
D&Pmedia

Y M I R L I N K



B-EN-C



AUTODESK

K YOUR PARTNER
KOSUMOSU
送迎バス・観光バスのことならコスモスバス



EY Building a better
working world



SAKURA internet

上記に加え、クラウドファンディング等を通じてご支援くださった企業・個人の皆様